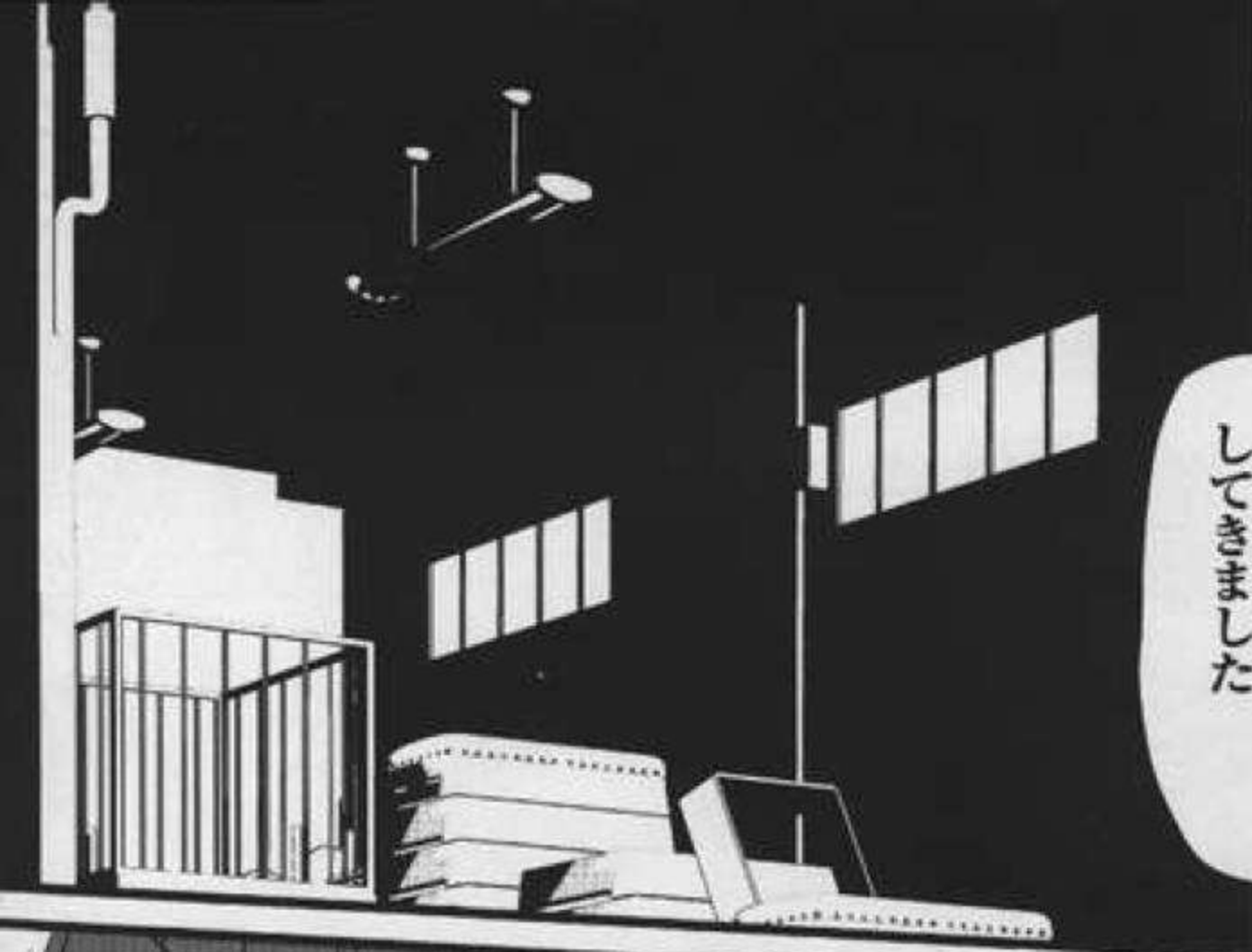


Emode PRESENTS
for ADULT ONLY

100%
パーセント





朝から外して
ないな？

…はい



あの…

言われたとおり…
してきました



新しい奴を買ってきたよ
どっちに欲しい？

嬉しい……
前に……してください



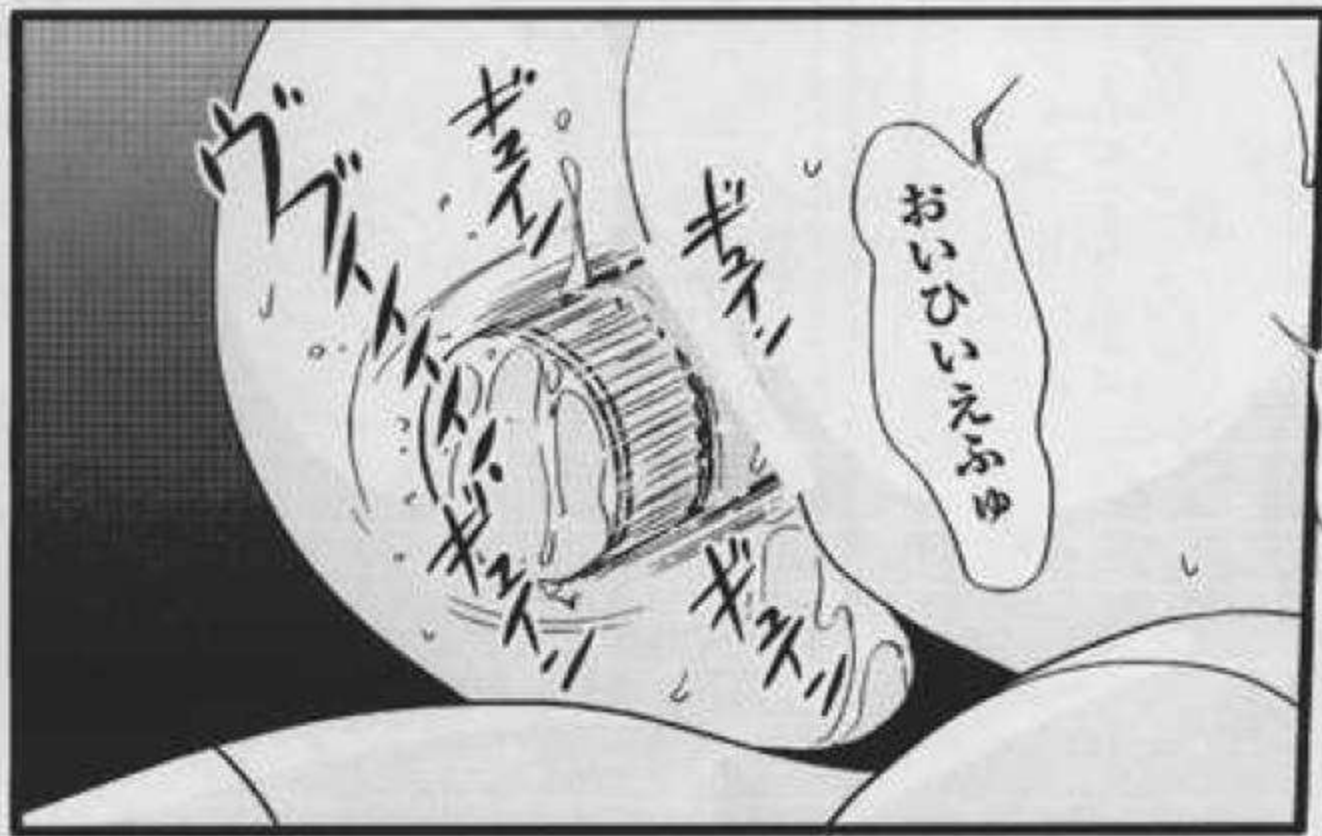
んんあつ！

これ……昨日のよりも……

大物くらっ！

気合い入れてしゃぶれよ
巧くできたらケツの穴に
ぶち込んでやるからな





おいひこねばき



ふあいいい...



んふ

アんむ

あぶっ



おまえ
断り無しにいったな

ごめんなさい!
私ドジだから...



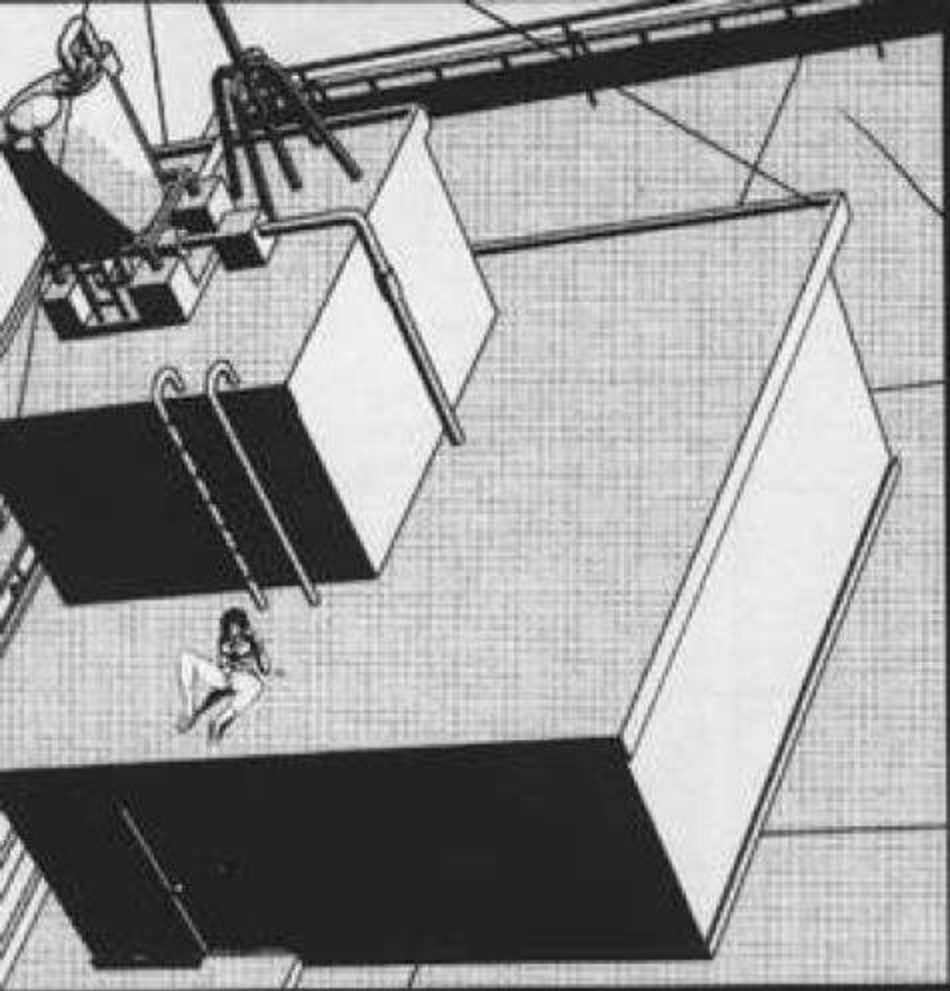
んばアあっ

アはあっ



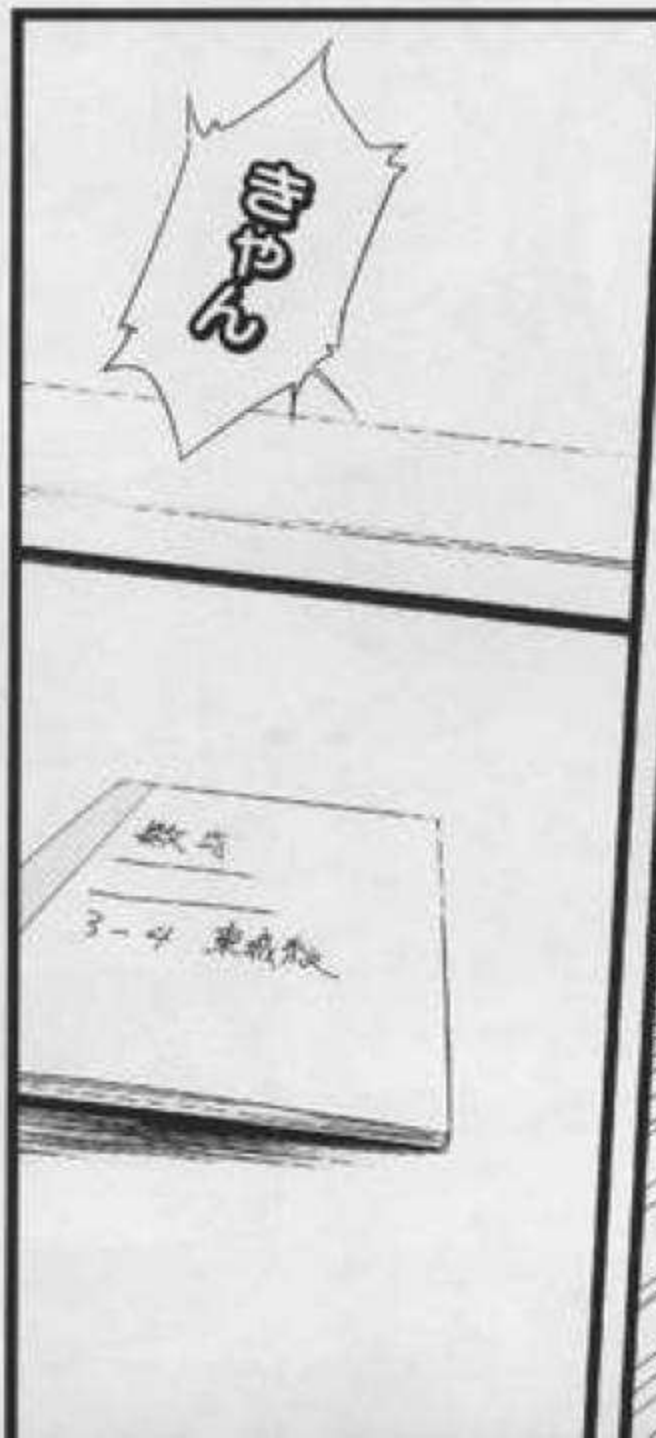
成り下がった排泄器官は、もはや百立して
く使ならなかった。
床がびちゃびちゃと聞だけな音を響
失っている綾は、内臓をつたう生暖かい液
て百分が放尿していることを認識した。
したないのだ。尻穴にサイズオーバーの
れたあげく小便をまき散らしている。小便
汗と涙と鼻水と愛液と腸液と涙、あらゆる
いもなく、むしろその行為自体を快楽とし
放出しているなんて……綾は、百分が變
筋で何度も反響しながら快楽の極みを経
綾の聴覚をも奪っていた。百分が何か口
だけは隠蔽とした意識の中でかろうじて
何と言っているかまでは理解できなかつた
人でもなく卑猥な単語を列挙し絶叫して
とも、人間を捨て性の獣となった綾とし
の言葉を口走っているのかもしれない。
しみタイムなどはお堪いなく、収まらぬ情
め百分専用肉便器めがけ、若さまかせに
を食らわした。後先着大びい渾身の一撃は





...の内部で、Wが歪む
高腸の最終地点を暴
たのだ。一瞬だが、綾の
イられる格好で宙に
を魔のソプラノが
型いた。今なお収
を生み、3年4
時に、肉奴隷









ガガガ
ガガガ
ガガガ

ガガガ
ガガガ
ガガガ

私向井こずえ
妄想少女
毎日好きな人とのHで
頭がいっぱいです

ちよっと前は
男の人と
触れるだけでも
恥ずかしかったん
だけと……

最近はこの私も
心を開ける
ステキな人が
現れて





ぬるるっ

くちゅっ
くちゅっ

そう！
真中くんと
電車の中で
こんなこと
しちゃってます

ぬるるっ
くちゅっ



いうこと
聞かないと
大きな音
たてちゃうよ

みちゅあ

え…
でも…

はあ
はあ
はあ

さあ
もっもっ
足を開かないと
奥まで
いじれないよ

はあ
はあ

あっ
んっ



あ...
くちゅっ
くちゅっ

くちゅっ

もに

もに

え...

くちゅっ

くちゅっ

ぬちゅっ

カニ
カニ
カニ

だ...だめ
そんなに音
たてたら
気づかれちゃう

これ以上
足開いたら
気持ちよくて
立ってられない

こんな所で
触られるのが
いいなんて
こずえちゃんも
成長したよな
本当はずっと前から
こういうこと
妄想してたんだろ

とろろろ

ぬちゅっ

ん...
あ

あ...やだあ...
そんなに
かきまわしたら
あ...あたし...

ぬちゅっ
くちゅっ



くちゅっ
くちゅっ



ああ...
あたしって
すごいやらしい娘...
後から後から
目な液が
流れてくる

ホタ

ホタ

ホタ



あ...

ヒツト...

あ...

電車の揺れで
よけいに
体がゆれて
力が入らないよ

くしゃっ
くしゃっ

はっ
はっ

真中くんの
指の関節が
コリコリして
ヒツトするよお...

あ...ん



大台に
到着

あっ

ギギギ

くしゃあっ

クルルル

あっ

あっ

あっ

ぐんぐんぐん



Shimomura

い...いっっちゃった...

はじめて
感じちゃった...

ひゃあああ

どろろ

ガッ

どろろどろろ

真中くんの指ったら
すごい日に
動くんだもん...

あーあ

あー



——もっと真中くんに触られたいな——



待って

!



ぼくたちも
降りなきや

誰も
いないから

もう少し
ねっ



だからって
こずえちゃん
エスカレート
しすぎっ

わっ
大きく
なってる

真中くんだったって
気持ちよく
なりたいよね!?
いいよ...あたし

はっ

はっ

ハイパーキ



今は真中くんと
つながって
いたいんだもん

うっ...うっ...
こずえちゃん
んな...ムリヤリ...

はっ



こ...こ...う...
腰...どうやって
動かすのかな?

はっ

はっ

ああ...
こずえちゃんの
アソコって
あったかいよ...

うわっ
ヌルヌル摩擦が...
息子が暴走しそう

はっ

はっ

はっ



ぼくは今バックでこずえちゃんを犯してるんだね

ああ……こずえちゃんこれってバックだよ……

ちがうよあたしが真中くんをおそってるの

「ハキム」

「ハキム」

「ハキム」

「ハキム」



そうだねきみのアソコがいけないねこんなに濡らして

あつあついじわる

こすれてこすれてとろけそうだよ

ぬるる

くっちゃん

ぬるっ



尿道に刺激が!!

どうしようもまだいっちゃんよ

あ……あたしオシッコ出ちゃいそう

ダメだよ電車内でもらしたら

くっちゃん

くっちゃん

はっ

はっ

あっ

ガビーン

で……でも

かがか

気持ちよくなって
止まんないの



キヤー——
真中くんの前で
オシッコ
しちゃったよ…

は…はずかしい…

う…
ほくも
いく…
いくよ!

どしどし

あ…あ…
ちゅ…ちゅ…

は…は…

汚れちゃったよ…
ベトベト

ん…

床もびしょびしょ
だね…ゴメンね…

あーあ
こずえちゃん
すごいきたないなあ

これから
真中くんとHを
する前は
オシッコしておこう
——こずえ——

がががががが



八百鉄

わあ…もう
カッチカチ——

い…いいよ西野
そんなこと
しなくたって

だって…
こっちまで
パンパンだよ？

楽にして
あげないと
かわいそう…

あたしき…
そういうのって
ピンカンに
わかつちやうんだ

裏路地

真田 鈴



このまま
外歩ける？

あは

あ

あ



カ…
カバンで…

あは

あ

あ

ガマン汁
こんな
出してるの？



ん…

あは



あは
うさぎさん

誰かきたら…



おいしい...

すごい
男の人の
におい...

おいしい...



もつと...
もつと...

ちようだい
わたしに...



どうしたの？
気分悪いの？

う...
ううん
ごめんね

もしかして
ニオイきつい？

ううん…
大丈夫だよ
真中くんのだもん

ウソ…
ウソだ

あたしはただ
オ○ンチンが
好きなんだ

すき…
すき…

この舌ざわり
この匂い
この脈動

お願い
あたしを見て
あたしでかたくなつた

その
その
そのオ○ンチンを
あたしにちょうだい



あ

あ

あ

あ

あ

あ

んあー……



んあー

きもちいい
きもちいい
きもちいい

んっ

かほう



んあー

本当にこいつ
ハマったよな

才能じゃねーの？
この秘密
知られちゃったとき
ついでに
輪姦されたのに

イキまくってたしな



表通りのケーキ屋の
看板娘のくせして

オ○ンチンが
何かうさいこと
しゃべってるけど
どうでもいいや

んあ、
は……



んあ

んあ

んあ

んあ





パティスリー鶴屋の
裏路地には
半地下があつて

そこにはたくさんの
オ○ンチンがいて

私はそこを
「フランス」
って呼んでる

Fin











INAGO 100%

ICHIGO 100% fan magazine
for ADULT ONLY

Emode
with STUDIO VANGUARD

⚠️ ■ご注意■この本は性的表現を含んでおります。18歳未満の方の閲覧は禁止いたします。